

ま ち こ
石 智 子 と は が ま る く ん の
は が ま ち ぼ う け ん き
芳 賀 町 冒 険 記



2018年町勢要覧

とちぎけんはがまち
— 栃木県芳賀町 —



お手にとっていただき、ありがとうございます。この冒険記は、芳賀町の魅力を知りやすく、多くの方に伝えたいとの想いを込めて制作いたしました。2人の冒険をご覧になった皆さまが、芳賀町に関心を抱いていただければ幸いです。

がやがや。

おや、そろそろ2人の冒険が始まるようです。

あれ!?!はがまるくんがない。春休みの間に芳賀町の案内してくれる約束だったのに。

はがまちこ 芳賀 万智子

東京に住む小学生の女の子。春休みを利用して、芳賀町のおじいちゃんの家遊びに来ました。

どろん



驚かさないうえ、はがまるくん!

ごめん、ごめん。つい、いつものくせで。

じゃあ、早速冒険に出かけよう。

あっ、その前にこのボタンを押してみてくださいよ。



はがまるくん

芳賀町の特産品である梨の頭巾に稲穂の刀、イチゴの飾りを着けた元気な男の子。今回は、はがまるくんが万智子ちゃんに芳賀町の良いところを教えてください。



ポチッ。わあ、これは何?



これはLRT。Light Rail Transitの略で次世代型路面電車システムのことなんだ。従来の路面電車と比べ、デザイン性に優れ、乗り降りがしやすい低床式で騒音や振動が少なく、人と環境に優しい乗り物なんだ。

芳賀町では2022年の開業に向けて整備を進めているよ。



芳賀町は、電車が通ってなかったから、LRTができれば便利になるね。



さあ、乗ってみて。芳賀町を冒険しよう。

芳賀町の概略

面積 70.16km²
人口 15,781人
世帯数 5,457世帯
2018.1.1現在
住民基本台帳



町の産業(農業)

町の産業(工業・商業)



芳賀町のお米はおいしいな。どうして、こんなにおいしいのかな？



農薬や化学肥料をできる限り減らした特別栽培米が作られていて、食味も「大変優れている」との評価を得ているんだ。

安全・安心なおいしいお米、みなさんもぜひ食べてみてね。



芳賀町は、昔から梨の産地として有名で、明治時代初期から栽培が始まったんだ。芳賀町の東西の台地は、水はけが良く梨作りに適した土壌なんだ。

だから、芳賀町の梨は甘くて、みずみずしくて、おいしいのね。



こうすい ほうすい
幸水・豊水・にっこりなど、いろいろな品種が栽培されていて、7月～12月まで長い間楽しむことができるよ。また、「にっこり」は、栽培面積日本一を目指しているんだ。



町の産業(工業・商業)

町の産業(農業) | 便利をつなげる



芳賀町の北西部には、2つの大きな産業団地が
あって、約100社の企業が操業しているよ。産業
団地就業者数は、約24,000人なんだ。

えっ、24,000人!?
芳賀町の人口より多いよ。



企業数・就業者数は、今後も増加が見込まれてい
て、雇用の受け皿になっているよ。情報処理などの
最先端技術産業や自動車関連企業が多く立地して
いるんだ。ロボットの研究をしている企業もある
よ。



万智子ちゃん、その新鮮な野菜とお土産はどこ
で買ったの?

道の駅はがで買ったよ。農産物直売所には、
新鮮な野菜がたくさんあるし、物産館では、特
産品が買えるよ。



芳賀町の中心部の商業集積地(モテナス芳賀)
には、スーパーマーケットや地元事業者のお店が
あるんだ。

芳賀町での買い物も便利になったね。



澄んだ空気に映える光の彩り。
そして音楽とおいしい食べ物。
HAGAグルメネーション大好き。



商工会を中心とした町の有志で
始めたイベントだね。今では冬の風
物詩になっているんだ。





町の取り組みについては、私から説明しましょう。
LRT(次世代型路面電車)の整備に合わせて、「働くところ」と「住むところ」をつくり、移住者の増加や人口流出の抑制を図ります。

(えっ、誰? はがまるくん知ってる?)



(わからない。でも、どこかで見たことがあるような...)



地域の特性を生かした魅力的で活力のある「便利なまちづくり」を進め、「若い世代が住める、住みやすいまち」を目指します。

LRT・公共交通



JR宇都宮駅とのアクセス強化、通勤・通学・交通弱者の利便性向上を図ります。LRT、バス、デマンド交通、自動車の連携強化を行います。



公園整備



LRTの停留場付近において、LRT利用者や家族連れが、自然に親しみ、友達と触れ合う体験ができる憩いの場を創出します。

住宅地整備



芳賀町の中心部に新たな住宅地を造成し、2019年から分譲を開始します。生活道路の確保や下水道整備により、住みやすいまちを実現します。

産業団地



既存の産業団地に加え、新産業団地を造成し、企業を誘致することで新たな雇用を生み出し、地域経済の活性化を図ります。

定住支援



若年世帯の住居の新築、購入に対して50万円を交付しています。子ども1人につき5万円、町内建築業者による新築で10万円を加算します。





教育・保育施設の整備や学童保育、育児の支援など、子育てしやすい環境を整えています。



「子育て支援の充実」に対する町民満足度は、高い値なんだ。



文部科学省の教育課程特例校の指定を受けて、特色ある英語教育を行っています。

ところで、はがまるくん、テストの結果はどうだった？



と、当然ばっちりだったよ……。



学力・体力の向上、食育の推進、豊かな心を育むことにより、未来を創る人材を育てています。



英語教育



全ての小中学校にALT(外国語指導助手)を配置し、英語力(特にコミュニケーション能力)の向上を図っています。



生涯スポーツ



各種スポーツ教室を開催し、生涯スポーツの普及と健康維持を図っています。温水プールもあり、一年を通して利用できます。



子育てサポート



子育て家庭の交流の場の提供や子育てを地域で支える体制づくりなど、子育てをサポートする温かい地域づくりを行っています。



芳賀町総合情報館



「子供の読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣表彰を受けました。家庭・地域・学校との連携により、町全体で読書活動を支援しています。



教育・保育施設・学童保育



子育て家庭の多様化する保育ニーズにも対応しています。また、子育てと仕事の両立のために、教育・保育施設の整備や学童保育の充実を図っています。

話題をつなげる

教育をつなげる | 笑顔をつなげる



活気に満ちた町を目指し、町の特性を最大限に活用して地域経済を強化します。

芳賀町産の安全安心な農産物の購入は、道の駅はがの農産物直売所がオススメだよ。ブランド米「芳賀のめぐみ」も売っているよ。



買い物の後は、隣のロマンの湯で一休み。



農地整備



町中心部の水田220ヘクタールと芳賀町における梨の産地である町東部の畑地27ヘクタールの農地整備を行います。

イベント



毎年11月に芳賀町民祭が開催され、農産物の品評会、企業PR、飲食ブースなどが設けられます。また、同日には芳賀町出身の元オリンピック選手の名を冠した「赤羽有紀子ロード梨の里マラソン」が開催されます。

道の駅はが・モテナス芳賀



住民の日常生活に必要な買い物ができる場所として、道の駅はがや町中心部の商業集積地(モテナス芳賀)の充実を図っています。

農産物のブランド化



食味が「大変優れている」との評価を受けた「はが米」や、栽培面積日本一を目指している梨「にっこり」のブランド化の取り組みを支援しています。

農村の自然環境・景観の保全



豊かな自然環境、美しい景観、伝統文化に触れ合うことができる農村空間を守るため、町民と一体となって各種事業に取り組んでいます。

笑顔をつなげる

話題をつなげる | 地域をつなげる

育児支援



0歳から18歳までの医療費を助成しています。
出産祝金、保育料・給食費の助成や妊産婦への支援を行っています。

地域医療体制



中核病院である芳賀赤十字病院と連携を密にするとともに、休日夜間診療の充実と在宅医療の推進を行っています。

健康づくり



食生活の改善や運動の推進、各種検診、保健指導などを行うことで住民主体の健康づくりを支援しています。

地域の居場所・見守り体制



子どもから高齢者まで気軽に集まることができる地域の憩いの場を整備しています。地域による見守り活動を支援します。

地域包括ケア・地域共生社会



地域福祉の向上を図るため、2016年度にボランティアセンターを設立しました。配食、調理、送迎、話し相手など、さまざまな形で町民を支えています。

町民一人一人が生活における楽しみや生きがいを見だし、地域と共に安心して笑顔で暮らせる社会「地域共生社会」を目指しています。

隣のおじいちゃんから採れたて野菜をたくさんもらったよ。

わあ、すごい！おいしそう!!
おじいちゃんありがとう。

人と人の温かいつながりがあることは、芳賀町の魅力の一つです。



地域活性化を図る取り組みを支援することで、地域が連携し助け合えるコミュニティを形成します。

消火訓練に参加してきたよ。「備えあれば憂いなし」だね。



確かにそうだけど…万智子ちゃんは、まだまだ訓練が必要だね。(ハクシオン)



自然災害が多発する現在、顔の見える地域での活動や助け合いが重要です。

交通安全・防犯

児童・生徒の安全を守るため、通学路や歩道の整備を優先して行っています。地域防犯活動の活性化を図ります。

消防・防災

自主防災組織の強化や防災訓練の実施により、地域で支え合う体制を整えています。

地域コミュニティ

世代間交流事業や伝統文化を次世代につなぐ取り組みを支援し、地域の自立と活性化、持続的な発展を促しています。

環境・リサイクル

循環型社会「環の町芳賀」(リサイクル活動)を推進しており、環境と調和のとれた町を目指しています。

芳賀チャンネル・広報

ケーブルテレビ「芳賀チャンネル」、広報紙「広報はが」により、行政情報や町民の皆さまの身近な話題を発信しています。





芳賀町のことをもっと知るために総合情報館に行ってみよう。



総合情報館って図書館なの？



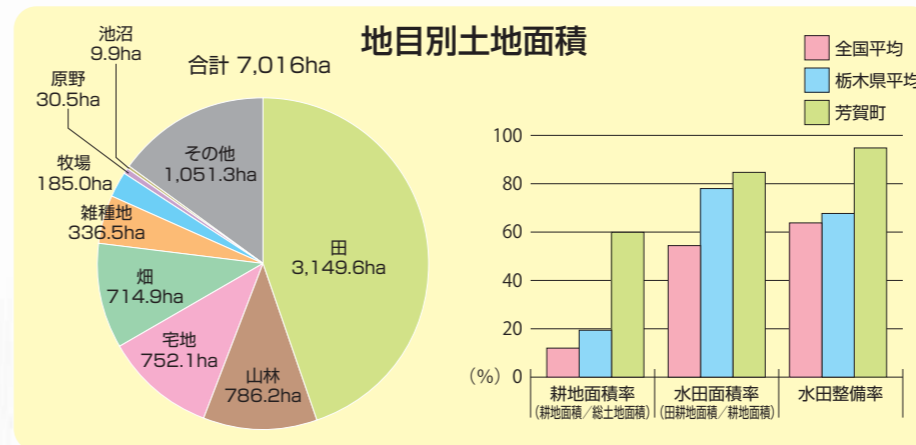
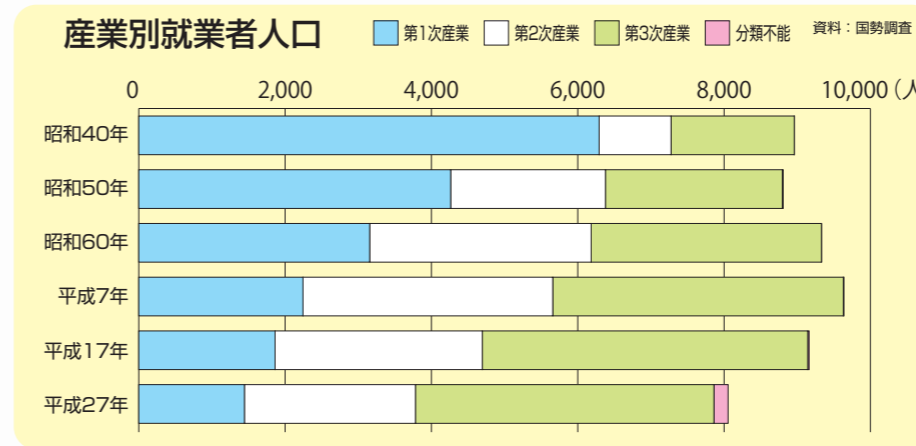
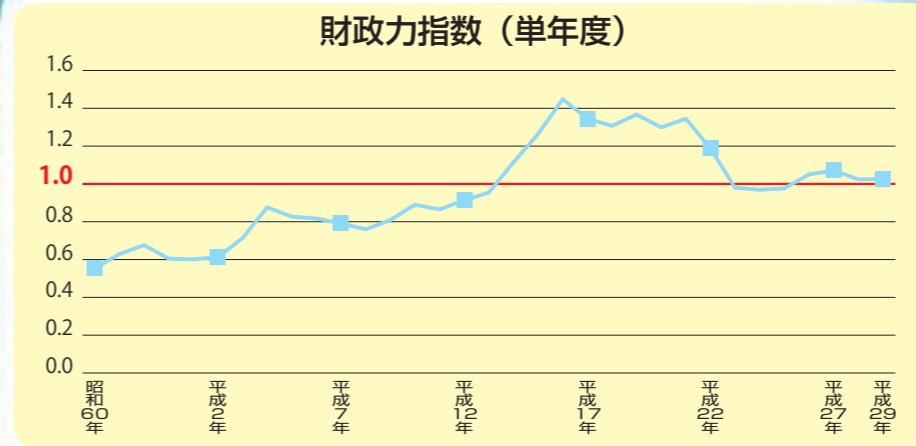
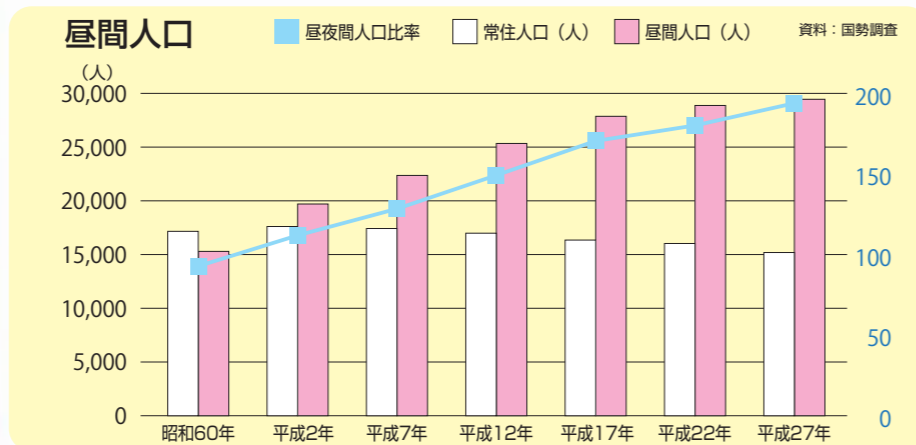
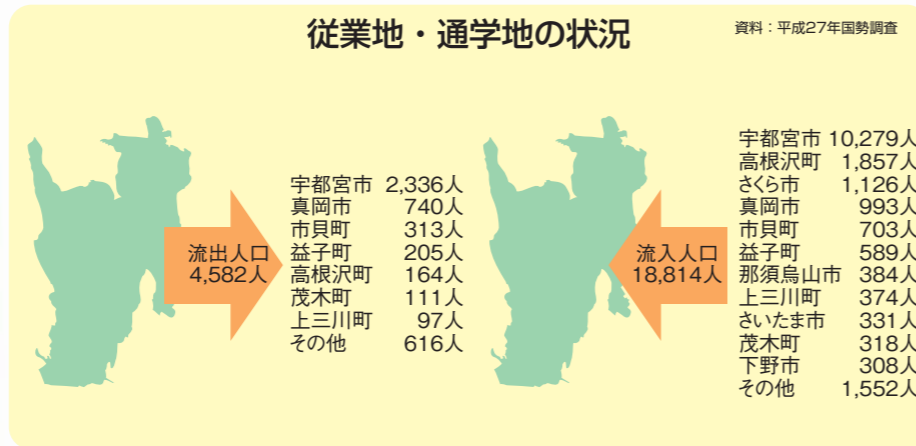
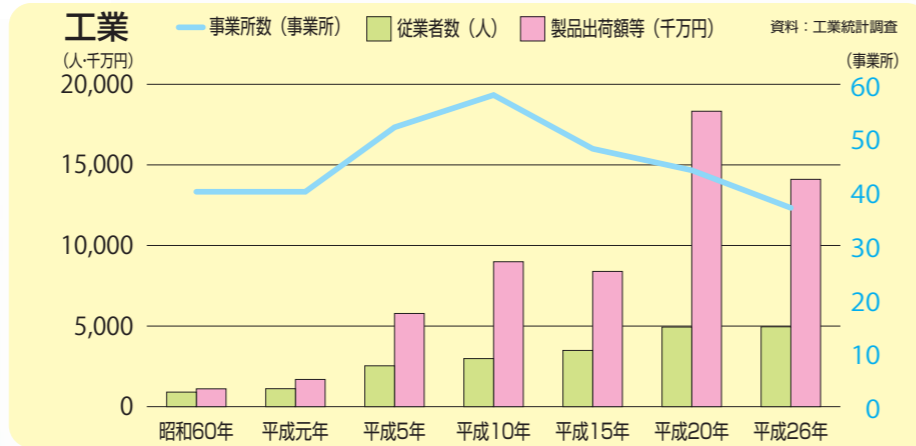
総合情報館は、全国初の図書館、博物館、文書館の複合館なんだ。



そんなすごい施設が芳賀町にあったんだ。早く行ってみたい！



財政力指数は、地方公共団体の財政の豊かさの目安。平均的な行政サービスに必要な金額と税金などの収入を比べた割合で、大きいほど余裕があります。芳賀町は「1.0」を超えている全国でも数少ない町なんだ。





春休み最後の日。万智子が東京へ帰る日。



ありがとう。はが
まるくんのおかげ
で芳賀町のことが
よくわかったよ。



今度会う時、芳賀町
はもっと住みやすい
町になっているはずだ
よ。また会おうね。

やまなか ももこ先生の紹介

万智子とはがまるくんの芳賀町冒険記 絵 やまなか ももこ◎

1977年栃木県に生まれる。イラストレーター。

「現代演劇ポスターコレクション」1999年、2000年入選。

「田んぼのいのち」「牧場のいのち」(以上くもん出版)でそれぞれ第19回、21回ブラティスラヴァ世界絵本原画ビエンナーレ入選。

主な作品に「酪農家族1. 2. 3」(河出書房新社)、「いのちの絵本」シリーズ(くもん出版)、「風になったヤギ」(旺文社)、「東京の赤い雪」「ほくと戦争の物語」(フレーベル館)、「火のカツパ」(子どもの本の国土社)など。



移住者 の声



万智子とはがまるくんの芳賀町探検記

—かぐわしき黄金の大地に行く—

小学6年生の女の子、万智子が祖父の住む芳賀町へ遊びに行き、名所などを巡りながら、町の魅力を紹介している絵本です。2016年3月に制作しました。

児童文学作家の漆原智良先生による物語と作家の故立松和平氏の長女で漆原先生と親交の深い やまなかももこ先生が描いた絵で構成されており、芳賀町の魅力が満載です。



道の駅はが

本編で紹介した
米・梨などは、こちら
で購入できます。ぜ
ひご賞味ください。

場 所 〒321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町大字祖母井842番地1

電 話 028-677-6000

営業時間 8:30~18:00(10月~2月は8:30~17:00)

駐 車 場 大型13台、小型(普通)車399台、軽自動車専用5台、障がい者用4台(合計421台)

休 業 日 毎週水曜日(祝日は営業)、年始





芳賀町

TOWN-HAGA

2018.4.1

<http://www.town.haga.tochigi.jp/>

芳賀町役場企画課

〒321-3392 栃木県芳賀郡芳賀町大字祖母井1020

TEL : 028-677-6012 FAX : 028-677-3123

E-Mail : kikaku@town.haga.tochigi.jp



芳賀町の紹介動画